

柘植地域

まちづくりだより 第214号

発行 柘植地域まちづくり協議会事務局  
三重県伊賀市柘植町一〇六四七番地  
(柘植地区市民センター内)

発行日 千五九一四〇二一  
電話 四五二八八八〇 FAX 四五二八八八三  
二〇一八(平成三十)年六月十五日(金)

柘植地域俳句コーナー

大蜂の  
潜り込んだり

花南瓜  
清水節子

スポーツを通じた柘植地域の

交流・なかまづくりを

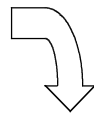
スポーツ実行委員会

5月29日(火)夜、市民センターで、各区の体育委員等体育スポーツ関係者等が集まって今年度第1回目の会合を開催しました。

スポーツ推進委員の中川秀紀さんと宮田竜磨さんより、伊賀市スポーツ推進活動についての報告。続いて、今年度実施予定の柘植地域スポーツ行事を10月7日(日)午後に行うことが確認されました。



また、11月上旬に実施が予定されている伊賀市スポーツ大会への取り組み、ならびに3日(土)に当地域がコトスとなつて開催される第2回の大会に伊ランニング大会に誘われてお楽しみスケジュールが確認されました。



スポーツで

まちづくりを

…行事、計画中心  
アイデア募集中

トレイルランニング大会コンセプト

「本気で遊べ。本気で楽しめ。」

1. かつての忍者修行を体験できるコース
  2. 山と集落を結ぶ「旅気分」を味わえるコース
  3. 地域の人々による温かいおもてなし
  4. 環境に優しいエコな大会(紙コップは使わないなど)
  5. 順位やタイムより楽しむことを大切にするレース
- ……トレイルランニングのホームページより

地元ボランティアスタッフの募集は9月に始める予定です。

多数の方々のご協力をお願いします。  
盛り上げるためのアイデアなどもお寄せください。  
ボランティア打ち合わせ 10月13日(土)夜(予定)  
" 前日準備 11月2日(金)午後~夜(予定)

ワンランク上をめざして…

特産品創出事業実行委員会

6月2日(土)午前、晴天の下、あけぼの学園高校の生徒さん方と先生が「農業体験実習」の一環で黒豆の種まきに参加して下さいました。

今年には圃場を2000㎡から3000㎡に拡大して、黒豆200kg収穫を目標にしています。

圃場における年間作業計画や、加工品のづくり、販売と3つのプロセスの収支を分析し、地域の特産品として産業(コミュニティビジネス)となりうるのかを検証していく予定です。



すべての区合同で

やまなみ工房へ

人権啓発合同事業実行委員会

12区合同で柘植地域人権啓発合同事業として毎年、近隣と遠方の2回の人権フィールドワークを行っています。

本年度の近隣人権フィールドワークは5月22日(火)に滋賀県甲賀市にある障がい者多機能型事業所である「やまなみ工房」に46人で行きました。

施設長の山下完和さんより「障がいとは」「障がい者問題は誰の問題」などのお話をうかがい、2班に分かれて工房に通う自慢の人たちを紹介していただきました。粘土や絵を描くのが好きな人、じっとするのが好きな人。好きなことや得意なことは様々ですがその表現の多くは一般社会の中で仕事に結びつきにくく、その価値や彼らの本質まで見失われがちです。

お互いの違いを知り、価値観を大切にし、好きなように描きつくるといふその人らしく生きることを大切にし、あるがままを認められて存在できる場所。それがやまなみ工房でした。

ありのままに個々が大切にされ、認められた空間で生き生きと自分らしく生きるこのすばらしさを柘植地域にも広げたいという思いがひろがりました。(詳細は部会通信をご覧ください)

合同で学んだことを各区の啓発に!



人権映画上映の取り組み

今年度も各区で人権映画の上映会が開かれています。伊賀町時代から続いている「差別をなくす強調週間」(今年度は7月8日〜14日)とも関連付けて、始まった人権映画上映会です。

柘植地域まちづくり協議会が設立されて以来、各区での啓発・懇談会だけでなく、「地域みんなの一步」を大切にしようとした合同事業の取り組みで、数年前からは柘植地域すべての区で映画会が状況に合わせて実施されています。(市には豊富な人権啓発ソフトがあり、それを利用するので講師料のような費用は一切かかりません。)

ほとんどの区で他区の住民参加を許していますので、交流の場にもしていただけます。



→ 6月2日  
小杉区での様子

2018年度 柘植地域 人権映画上映会	
各区上映作品一覧	区 上映日時 会場 氏名
小杉区	6/2 小杉区民センター 藤田 美津子
...	...

詳しい日程や内容は6/1全戸配布の案内をご覧ください。

### 同和教育研究協議会総会

### 開かれる

5月25日(金)夜、ふるさと会館いが大ホールで、各区等から関係者が集まり、今年度のいがまち同和教育研究会の総会が開催されました。

それぞれの人權課題を洗い出し、共有し合おう



総会の後の記念講演会では、フリールポライターの杉山春さん(写真)が「3つの子どものネット死事件」を取材として「

話しをいただきました。虐待事件を詳しく取材され、これからの時代は「困っていることを伝えたり、聞いたたりすることができると社会(つながり)をつくるのが大切である」とのメッセージをいただきました。

### 今年度の研究大会

8月18日(土)

いがまち同研事務局51-5284

この社会はあなたの、そして、わたしの場所だ。

### 人口を増やすことより、人の寄ってくるむらづくり

他の地域の方々との活発な交流を通じて、元気な地域を目指すむらづくり人口減少が進む山間地でも、山林・農に開く産産を核に地元のメンバーが力を合わせて地域づくりをしているところを学ぼうと、5月12日(火)、松阪市飯高町の「波瀬(はぜ)むらづくり協議会」へ視察研修に行きました。

おじゃました波瀬ゆり館(休校中の波瀬小学校)では、「生きるを学ぶ体験学習」として、地域住民の知識や技術をプログラム化し提供することで、大学生や他地域の子どもたち・保護者が、波瀬で寝泊まりし交流し合える取り組みをしています。

再生農地での「クレソンのブランド化」や林業による「若者の雇用」等の成果には目を見張るものがあり柘植地域でも参考にしたい内容でした。



### 観光看板の再建まであと少し...

### ご協賛ありがとうございました

観光看板設置実行委員会 5月初旬から始めた「積殖の山口」観光案内看板再建に向けた取組みに大勢のみなさんにご理解いただき、十分な協賛金が集まりました。

現在、写真のように工事(施工... 本鉄工所と松山組)が進み、型枠が出来、まもなく完成となりました。



6月25日(月)午前には、除幕式を現地で催す予定です。

日本書紀には、「あけぼのに、萩野に至る。暫く駕を停めて進食す。積殖(つみえ)の山口に至りて、高市皇子鹿深山より越えて以て偲ふへり」と記されている。

実行委員会では、看板設置を通じて柘植地域の魅力を高めようと各関係者とも連携して検討を進めています。

今後の看板設置について、ぜひご意見をお寄せください。

# 初動リーダー 指定避難所の実態を掴む

自主防災実行委員会

5月17日開催の自主防災実行委員会に続き、本年度第1回の初動リーダー訓練が、いがまち人権センター(5月24日)、小中学校及び小杉区高齢者等活性化センター(5月30日)で開催されました。

『柘植地域4カ所の指定避難所に何名の避難者を収容できるか』を把握することを目的に、体育館・ホールや各教室等の面積を実測した結果、延べ約1800名を収容可能と見積もることが出来ました。

ただしこれは、全スペースを居住スペースとして活用した場合です。



今後、更に更衣室、洗濯場・物干し室、介護室、物資・食料置き場などの共有・優先場所を確保することを検討して、概ねの収容(寝泊まり)可能人員数を割り出して、大災害時の避難所開設・運営の根拠にしたいと考えています。

写真…柘植小学校  
体育館

よって、今回の訓練に参加されなかった初動リーダーの方々も次回以降の訓練に参加していただきますようお願いいたします。

柘植地域の自主防災力向上のため、みんなで力を合わせて災害に強い柘植地域を目指しましょう。

写真上…小杉区高齢者等活性化センター  
写真下…いがまち人権センター



## 6月24日は、 いがまち 環境美化の日 です!

6月24日(日)はいがまち環境美化の日です。

車からの空き缶などごみのポイ捨て、田畑山林、河川等へのゴミ投棄もなくなっています。

環境美化意識を高め、美化活動への自主的・積極的な参加により、地域をみんなの力できれいにしていきましょう。

## 全国ごみ不法投棄監視ウィーク 5月30日～6月5日

生活環境部会では、月1回のパトロールを各区と連携して実施しています。地域挙げてこの問題に取り組みましょう。



### しないさせない!ごみ・不法投棄 街頭啓発活動に参加

生活環境部会・女性活動部会

全国ごみ不法投棄監視ウィークと連携した伊賀支所振興課の取り組みの一環で、毎年、街頭啓発が行われています。

5月30日(水)午後、オークワ新堂店前で、女性活動部会のメンバー2名が啓発活動を実施しました。(写真)

# 第31回余野公園つつじ祭 各区の様子交流特集 Part2

## 岡鼻区

今年も、例年と異なった出店をしようと、早くから幹部会にて検討していましたが、中々良い案が出てこないことから例年通り日用品のバザーを実施することになりました。区民各戸2点以上の品物を供出して頂き、市価より相当安い価格で販売させてもらいました。今年はあいにく天候の関係で集客が例年の5分の1位となり、せっかく子供出頂いた品物もかなり売れ残りしました。



(区長：久泉剛)

## 小林区

小林区は今年も恒例の焼き鳥、きりこの販売をしました。一本一本の焼き鳥を丁寧に焼き上げること。又タレ、塩、コショウの割合も注意し、千



二百本の焼き鳥を総勢23名で午前中に焼き続けました。当日は天候に恵まれず、人もあまり多くなく完売する事はできませんでしたが、救われたのは購入者からは大変美味しかったよとの声を聞くことが出来た事です。

(区長：伊室正一)

## 倉部区

悪天候の中でのつつじ祭り。人の出足も例年より少なく、せっかく準備した「巻きずし」も出鼻をくじかれていきました。今年は、花も終焉で、残念な一日となりました。そんな中遠方から

もう一点嬉しかった事は、当日一番目に購入を頂いた30代位のお客様が約2時間後に再度来店され、数多く購入を頂きました。「非常に美味しかったから！」その方は鶏に關係する仕事をされているとお話でした。来年は、晴天の中で美味しい焼き鳥を完売したいと思えます。



## 野村区

野村の味めしの由来

野村区では昔から区の行事の会食に味めしが炊かれていました。特に毎月17日の観音講では当番2人で羽釜で味めしを炊いていました。10数年前につつじ祭りに各区でなにか出店をする事となり、当時の区長の発案で野村区でなじみのある「野村の味めし」をだすこととなりました。当初は婦人会組織がありましたので婦



のでこれからも大切にしていきたいと思えます。(区長：西口政敏)

来てくださったり、演舞などを見ただけで、ださったりと、有難かったです。天候に左右される行事は不安があり、今後の課題になります。大級の集客力のあるイベントがあるイベントな



人會の方と区の幹部で造っておりましたが、婦人会組織がなくなり年々人手の確保が難しくなっておりました。そこで昔取った杵柄であるおばあちゃんのグループにお願いをしたところ19名の賛同者を得て皆さん和気あいあいと楽しく、またいろいろ工夫を重ね「野村の味めし」を作っていたいております。  
(区長・服部和義)

**小杉区**

雨模様の中つつじ祭り、小杉区では今年も揚げたてコロツケの販売をしました。フライヤーで1度に15個のコロツケを約5〜6分で揚げ上がります。サクサクと香ばしく美味しいコロツケが上がり、出足は好調で待っていただく方もおられました。

また有志の方達で、小杉の米(コシヒカリ、イセヒカリ、ミルキークイン)の販売もしました。



**サーティワン! つつじ祭**

ました。やはり来園者も少なく雨も本降りになり天候には勝てず完売する事ができませんでした。又来年頑張ります。区幹部の方々お疲れ様でした。来園者の皆様ありがとうございます。  
(区長・西田拓治)

**前川区**

今年も、缶ビール、お茶、ジュースの販売をさせていただきました。



天候が悪く思うように楽しんでもらうことができませんでしたが、年に一度の「つつじ祭り」に多くの人に来ていただき、有意義な一日になりました。

舞台での催しもみなさん精一杯頑張ってくれていました。今後共、地域の力でこのまつりを盛り上げていきたいと思っております。  
(区長・高橋春光)

**中柘植区**

今年も恒例の「ゆで卵」を販売しました。

卵は、約2000個を用意し、女性代表の方々の協力を得て、早朝よりゆで上げていますが、今年は、あいにくの空模様で、ゆで上げが完了し現場への搬入が済んだ途端に本降りになってしまいました。



販売価格につきましても昨年まで「3個100円」で販売していましたが、昨年の販売状況、空模様を考慮し、「4個100円」に変更したことにより、昼前に完売させていただきました。いずれにいたしましても悪天候の中、ご来店いただき購入していただき嬉しかったです。有難うございました。  
(区長・中川輝一)

**★★★事務局だより★★★**

▼総会から2か月が経ちました。各事業が動き始めましたので、誌面を通じて少しでもまち協の活動を住民のみなさんに知ってもらいたいと思っております。▼まち協予算の約9割は包括交付金をはじめとする税金が元です。▼ぜひ、まち協の活動に関心を持っていただき、みんなの意見が反映した活動となるように、住民のみなさんが多数参加して意見交流していただければと思います。▼活動の評価のポイントは、取り組みが5年後10年後に有効につながっていくか?にあります。(西田方計)